

8月9日(木)発行

昨日の感動を  
お届けします!!

ほほ

# 日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



完全にオケが魔法にかかる!

## 【8/8(水)昭和音楽大学】

毎年、サマーミュージックで密かに楽しみにしているのが昭和音楽大学の公演だ。必ずといっていいほど想像を遥かに超える演奏を聴かせてくれる瞬間があるだけに聴き逃がせない。今年是小森康弘が指揮を務め、シェイクスピアにインスパイアされた作品によるプログラム。前半の《ウィンザーの陽気な女房たち》と《夏の夜の夢》は、マズアやマルティン＝シュナイトラに薫陶を受けた小森らしい端正で正攻法のアプローチ。何も加えないようにして、しっかり全体の構成を見据えて聴かせる手

腕は見事なもの。ただし、人によっては淡泊すぎるように感じたかもしれない。

対して後半は、サクソ以外の木管を3管から5管に増強した90名超えの編成で挑むプロコフィエフの《ロメオとジュリエット》組曲——第1組曲を基調に第2組曲の重要曲を加えることでバレエの物語が感じられる流れにしたもの。1曲目の「モンタギュー家とキャピレット家」から大編成のポテンシャルを活かした圧巻の演奏だったが、異変が起きたのは4曲目に演奏された「マドリガル」。愛の告白シーンになると、急に弦

楽器のサウンドが色めき出したのだ。そう、ロメオとジュリエットは十代の少年少女が急激に大人へ変貌していく物語。演奏する学生たちもまさにそうした経験をしている年代なのだ、ふと思い至る。ラスト3曲でいよいよ物語の核心となる「愛」と「死」を描く音楽が続くと完全にオケが魔法にかかり、にわかには信じ難い演奏を繰り広げた。台風の影響でお越しいただけなかった方が多く、客席が寂しかったことだけが残念であった。

(小室敬幸・作曲/音楽学)



終演後の一枚、サインとともに。  
(左から)築瀬学長、小森康弘(指揮)、小森谷巧(昭和音大教授・読響コンマス)

## 来場者の声

雨ニモ負ケズ、台風ニモ負ケズ、夏ノ暑サニモ懐ノ寒サニモ負ケズ、女房ノ冷タイ態度ニオロオロシ、ミューザニ学生ガ出ルト聞ケバ行ッテヤリ、端カラ端マデ聴イテヤル。ソウイウ人ニ私ハナリタイ。……と思って来たが、予想を超える演奏で驚いた。特に弦は成長が感じられ、これからがとても楽しみです。皆さんの活躍を期待しています。(地方公務員・50代)/学生さん達の真摯で素晴らしい演奏に、幸せとせつなさを感じました。ありがとうございます。(nakaga8・50代)/埼玉から台風の中、仕事を早退してきた甲斐があります。楽しかったです。ありがとうございました。(匿名)/シェイクスピアの三曲の選曲がとても良かったです。全体的にエレガントで品があって迫力があり、弦管打の響き音がすばしかったです。台風を吹きとばすような演奏でした。(のみちゃん・60代)/サマーミュージックではじめて音大オケを聴いた。希望のオケの公演がみんな完売やスケジュールが合わず、でもサマーミュージック、どうしても一度は足を運びたかったのです。若さがあふれる素敵な演奏でした。元気!小森さん!!(のぐち・50代)

## 東京ニューシティ管弦楽団 ～センター争奪、灼熱のアリアバトル～

8/10(金) 15:00開演(14:00開場) ミューザ川崎シンフォニーホール

1位の歌手に投票した方の中から、抽選で1名様にシャペン!本プレゼント!



**NEXT!**  
サマーミュージック  
明日のチケット情報



指揮/曾我大介 独唱/高橋唯(S)、土屋優子(S)  
司会/朝岡聡 野田千恵子(Ms)、高野百合絵(Ms)  
芹沢佳通(T)、吉川健一(Br)

- ヴェルディ:「椿姫」から
- プッチーニ:「蝶々夫人」から
- ロッシーニ:「タンクレーディ」から
- ロッシーニ:「セヴィリアの理髪師」から
- プッチーニ:「トゥーランドット」から
- ジョルダノ:「アンドレア・シェニエ」から 他

【プレトーク】  
14:20~14:40

当日券あり

S,A,B計200枚程度  
S席4,000円  
A席3,000円  
B席2,000円  
U25:各席半額  
◎ 電話予約:なし  
◎ 4階カウンター/10:00~13:30販売  
◎ 当日券カウンター/14:00~販売  
※13:30~14:00の間は販売を休止いたします

# 小菅優、弾き振り再び！ ピアニスト/指揮者の顔

休日の朝の特別な1時間～モーツァルト・マチネ・シリーズ～

昨年8月、東京交響楽団とピアノ協奏曲を弾き振りで共演した小菅優さん。来年1月休館直前のモーツァルト・マチネ第36回に再び登場されます。

弾き振りとは、協奏曲のソロパートを演奏しながら、指揮も行うということ。曲全体を牽引することになり、通常とは違う緊張感があります。さらに、重力も利用しながら演奏するピアノと違い、指揮の間は重力に反して腕を上げていなければなりません。小菅さん

も「ずっと手を上げていないといけけないのが大変」と昨年の公演の際に笑っていらしたほど。

そんな弾き振りへの再挑戦にあたり、意気込みをいただきました。

「前回東京交響楽団さんと本当に楽しい共演をさせていただきました。今回はより編成の大きい第21番に挑戦いたしますが、この曲は小さい頃から弾いてきて、沢山の指揮者の方々から色々なことを

教わってきた作品です。今回初めて弾き振りという形で演奏させていただくことが楽しみです。同じくハ長調の第8番と合わせてモーツァルトならではの純粹かつ生き生きとした世界をみなさまと共有できればと思います。」

昨年の公演から1年半経って、ピアニスト、指揮者としてさらに進化をとげる小菅さんのコンサートに、ご注目ください！

(事業課も)



©Marco Borggreve

## ◆モーツァルト・マチネ第36回 ～モーツァルト×協奏曲～

[日時] 2019年1月14日(月祝) 11時開演  
[会場] ミューザ川崎シンフォニーホール

[出演] 小菅 優(ピアノ弾き振り)  
[曲目] オール・モーツァルト・プログラム  
ピアノ協奏曲第21番 K.467  
ピアノ協奏曲第8番 K.246  
[料金] 全席指定 ¥3,500  
U25 ¥1,000

パートナーショップのご紹介  
**エンジョイ!  
川崎!!**  
Enjoy Kawasaki



## 25年続く実力店。 ライト～ヘビー級まで変幻自在!

川崎駅地下街アゼリアの個性的なグルメストリートにあって、一人でもサクッと食べられるリーズナブルなカレー専門店。競争の激しいアゼリアで25年続く実力店は、2年前の大改装でオシャレになって、女性もウェルカムな感じに大変身!

その可愛い店名に反して、(ぶち)ガツツりもOKで、野菜のせのライト級から、カツのせ、コロッケのせのヘビー級まで変幻自在。私のお気に入り、牛すじとコンニャク甘辛煮がのったスタミナ。食べてみると刺激は少なめなので、辛い赤いオイルをタ

ラーリ、、、ちょっとスパイシーに。さらに辛いペストを足すと旨みもアップ! 私好みになりました。次回は是非ビールも一緒に頼もうかな。

(事業課やま)

**カレーハウス  
ピヨ**

▶リスト P.17 掲載

📍川崎アゼリア

🎁パートナーショップ特典  
飲食代50円引き

Instagram

📍ミューザ川崎シンフォニーホール

**反田恭平の休日**  
(ピアニスト)

📍反田恭平 #ポーランド #ワジェンキ公園 #ショパン #日本フィル #ミューザ公式インスタ運動中 #アーティストの休日 #サマーミュージック



**新規入会でもらえる!**  
サマーミュージック期間中(8/12まで)に友の会に入会された方に、【サマーミュージックオリジナルチケットホルダー】または【ミュージックオリジナルトートバッグ】のいずれか1つをプレゼント!

**ミュージック友の会**  
◎年会費3,000円  
・チケット割引  
・先行予約  
など、お得な6つの特典あり!  
詳しくは友の会入会窓口(ホール 歓喜の広場特設カウンターもしくは5階受付)まで

**現・会員の方に プレゼント!**  
サマーミュージック公演にご来場の友の会会員様に【生田の天然水「恵水」ミュージックラベル】をプレゼント! DM同封の引換券をお持ちください(1枚につき1本お引換)

サマーミュージック公式サイト  
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>



#サマーミュージックで投稿してください!



Twitter : @summer\_muza



Facebook : @kawasaki.sym.hall



Instagram : @muzakawasaki

Q. 普段心掛けていることは何ですか?  
「心地よく音楽を楽しめる場を作ること。公演に支障をきたさぬよう、迅速に対応します」

Q. サマーミュージックで大変なことは?  
「外が暑いので、温度調整に気を配ります。空調、衛生、建築など公演が続くと、施設の中では予期せぬトラブルも起こるので、多岐にわたる知識が必要ですがやりがいがあります」

ホールのような大空間の温湿度を一定に保つのは複雑で難しく、温度変化に敏感な古楽器を使用する日などは特に気を遣うそう。

設備スタッフは実際の公演でも客席で温度を計測、体感してみるなど、常にお客様目線で仕事をしています。全ての方が快適な空間を目指すのは大変ですが、日々の気づきを大切に、今日も汗を流します!

(管理課 M)

昨日の感動をお届けします!!  
**日刊サマーミュージック**  
Hobo Nikkan Summer Muza

様々な人により運営されているホールですが、今日は縁の下の力持ち、設備スタッフに話を聞きました。彼らは空調管理、管路交換を始め、施設内の不備の発見、初期対応を行っています。

スタツフ日誌